

愛知建築地震災害軽減システム研究協議会 安価な耐震改修工法講習会

愛知建築地震災害軽減システム研究協議会では、木造住宅の耐震改修を推進するため、安価な耐震改修工法の開発や新工法の評価を進めてきました。今年度は、新たに3工法評価し、計46工法が評価されるようになりました。つきましては、開発・評価された耐震改修工法の普及を目的として、下記にて専門家向けの安価な耐震改修工法講習会を実施します。

主催：愛知建築地震災害軽減システム研究協議会

(愛知県、名古屋市、名古屋大学、名古屋工業大学、豊橋技術科学大学、建築関係団体等で構成)

日時：平成25年2月21日(木) 午後1時30分～午後4時15分まで

場所：中区役所ホール(名古屋市中区栄4丁目1-8)

講習会内容

テーマ1：木造住宅のさらなる耐震化促進に向けて

名古屋工業大学大学院 教授 井戸田秀樹

テーマ2：鉄筋コンクリートの弱点と補強方法

名古屋工業大学大学院 教授 市之瀬敏勝

テーマ3：平成24年度までに評価された工法の紹介と耐震改修事例について

(株)えびす建築研究所 代表取締役 花井 勉

対象：耐震改修に携わる建築実務者

定員：450名(先着順)

参加費：無料

申込：申込用紙に必要事項を記入のうえ、平成25年2月15日(金)までに本協議会事務局までFAXまたはメールにて申し込みしてください。

※1 メールでのお申し込みの際は、件名を「安価な耐震改修工法講習会の参加希望」としてください。

※2 定員超過等で参加をお断りする以外は、特にご連絡いたしません。

申込先：愛知県建築住宅センター内 愛知建築地震災害軽減システム研究協議会事務局
「安価な耐震改修工法講習会」担当宛

FAX 052-264-4041 E-mail gensai@abhc-mail.jp

申込用紙

連絡先	所属	
	担当者氏名	
	電話	
参加希望者氏名		

大工・工務店向け 耐震改修推進研修会のご案内

～大工さんが耐震改修の主役に～

この勉強会は愛知県建築物地震対策推進協議会（愛知県及び県内の市町村と建築系主要関係団体で構成）の主権により開催いたします。現在、木造住宅耐震事業において、無料耐震診断や耐震改修助成などが実施され、これからも住民が安心して住める木造住宅の耐震改修工事の推進を図るための技術・知識の能力向上の勉強会を開催いたします。

■開催内容

1. 開催日時及び会場 【各会場・受付14時00分～】

区分	知多会場	岡崎会場
日時	平成25年3月18日(月) 14時30分～16時30分	平成25年3月19日(火) 14時30分～16時30分
会場	アイプラザ半田 小ホール 半田市東洋町一丁目8番地 電話 0569-23-2255	駐車場が限られておりますので、原則公共交通機関でお越しください。
定員	120名	150名

2. 内 容 ◆木造住宅の耐震改修推進制度等

愛知県建設部建築担当局住宅計画課
(知多会場) 半田市建設部建築課
(岡崎会場) 岡崎市建築部住宅課

◆耐震診断基準と耐震改修方法の実務 アルコット建築設計事務所 主宰
一級建築士 河合春樹

3. 参加費 無 料

4. 申込方法 平成25年2月28日(木)までに、下記「参加申込書」にご記入の上、 FAX (愛知県建設団体協議会/FAX番号: 052-982-5700) にて お申し込み下さい

- ※1. 受講票は発行しません。
- ※2. 定員超過等により、受講をお断りする以外は、特にご連絡いたしません。
- ※3. 申込書の様式は、愛知県建築物地震対策推進協議会のHPから、ダウンロードできます。【<http://www.aichi-jishin.jp/index.html>】
- ※4. 建築士の方、市町村職員の方も参加可能です。

6. 主 催 愛知県建築物地震対策推進協議会／共催・愛知県建設団体協議会

7. お問合せ先 愛知県建設団体協議会TEL: 052-982-5737／愛知県住宅計画課TEL: 052-954-6549

8. そ の 他 この勉強会は、CPD制度として単位が認定される予定です

大工・工務店向け 耐震改修推進研修会 参加申込書

標記の勉強会を受講したいので次のとおり申し込みします。 ※この情報は勉強会開催に関する事項のみ利用いたします。

受講希望会場	知多会場 ・ 岡崎会場 ※該当する会場に○印を付してください		
氏名		勤務先名	
所在地	〒		
TEL		FAX	

申込先・FAX番号 052-982-5700 (愛知県建設団体協議会)

会長	専務理事	専務局長	次長	係長	担当
				北村	平松



名産業振発第24-263号
平成25年1月28日

各位

名古屋商工会議所

「名古屋近代史再発見連続講座」開催のご案内

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、本所事業に格別のご支援・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、名古屋商工会議所では、近代名古屋を創り上げてきた産業の変遷やその礎を築いた人物などについての知識を深め、名古屋の魅力を再発見していただく「名古屋近代史再発見連続講座」を開催致します。

今回は、近代名古屋に花開いた百貨店と建築物をテーマに、百貨店の礎を築いた伊藤次郎左衛門、そして、当時の都市景観を鮮やかに彩った建築物を設計した鈴木禎次に焦点を当てた連続講座です。また、第3回目の講座では、両者に関係の深い『揚輝荘』を見学致します。

つきましては、ご多忙の折恐縮に存じますが、何卒ご参加賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

- 開催日程
 - [第1回] 平成25年3月12日(火) 14:00~15:30
 「名古屋の発展と百貨店 -伊藤次郎左衛門と名古屋初の百貨店-」
 講師：中部大学 准教授 末田 智樹 氏
 - [第2回] 平成25年3月19日(火) 14:00~15:30
 「大都市名古屋の近代建築再発見 -名古屋を創った建築家・鈴木禎次-」
 講師：名古屋市立大学 名誉教授 瀬口 哲夫 氏
 - [第3回] 平成25年3月27日(水) 第一部13:30~ 第二部15:00~
 ※見学時間は90分程度です。第一部または第二部のどちらかでの見学となります。
 フィールドワーク「伊藤次郎左衛門別邸『揚輝荘』
 -鈴木禎次設計『伴華楼』を訪ねて」

案内：NPO法人揚輝荘の会

- 場 所
 - 第1回・第2回は、名古屋商工会議所 5階 会議室ABC
 - 第3回のフィールドワークは、揚輝荘(千種区法王町2丁目5-21)
 - ※フィールドワークは、現地集合・現地解散です。
- 参加費 無 料
- 定 員 140名(第3回のみ定員80名) ※申込み多数の場合、先着順とさせていただきます。

※追って、お手数ながら、ご参加の趣を2月26日(火)までにFAX(052-232-5752)にてご回示下さい。ご欠席の場合はご返事には及びません。

以上

【お問い合わせ先】名古屋商工会議所 産業振興部 街づくり振興G 安江 TEL:052-223-5735

<切り取らないでください>

FAX:052-232-5752

「名古屋近代史再発見連続講座」参加申込書

同社複数名のお申込をご希望の場合は、本申込状をコピーしてご利用ください。
 第3回のフィールドワークに申し込まれた方には、後日、詳細情報をお送りさせていただきます。

会員番号	(案内状左上に記載されている7桁の番号)	企業・団体名	
TEL		FAX	
氏名	(役 職)		
参加回	受講する回に○をお付けください。第3回は、ご希望の時間帯もご選択ください(ご希望に添えない場合もあります) 第1回 第2回 第3回(第一部13:30~ 第二部15:00~ どちらでも可)		

※ご記入いただいた情報は、当日の参加者名簿に掲載するほか、本所からの各種連絡・情報提供のために利用することがあります。(都市再)

会長	事務理事	事務局長	次長	部長	担当
				北村	平松



名都再発第12-23号
平成25年1月吉日

名古屋都市再開発促進協議会
名古屋都市再開発研究会

「神戸地区視察会」開催のご案内

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、当協議会及び研究会の事業活動に種々ご理解、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、今般、標記視察会を下記の通り開催致します。今回は、「人と防災未来センター」にて、展示物の見学や語り部による講話（体験談）を通じ、阪神・淡路大震災の惨状を体感するとともに、震災から見事に復興を果たした神戸地区を視察します。

ご多忙の折柄誠に恐縮とは存じますが、お差し繰りご参加下さいますようご案内旁々お願い申し上げます。

敬 具

記

1. 開催日 平成25年2月27日（水）
2. 集合時間・場所 名古屋駅 新幹線北口 9時50分（予定）
3. 参加費 1名様につき6千円（振込手数料は貴社にてご負担願います）
 ※参加費は、往路交通費（往路名古屋→新神戸間及び現地移動費用）、
 昼食代等の諸経費を含みます。
 ※現地解散につき、帰路（新神戸→名古屋間）のご手配は各自にてお願い致します。
 ※お申し込みと同時に下記口座にお振込み願います。

【振込先】三菱東京UFJ銀行鶴舞支店 普通274767 名古屋都市再開発促進協議会

4. 定 員 20名（定員に達し次第締め切らせて頂きますので、予めご了承願います）
5. 視察先概要・スケジュール ※詳細は別紙をご覧ください
 「人と防災未来センター」
 阪神・淡路大震災の経験を語り継ぎ、災害文化の形成、地域防災力の向上などを目的に創設された施設。
 「神戸港震災メモリアルパーク」
 阪神・淡路大震災によって被災したメリケン波止場の一部（岸壁60m）をそのままの状態で見学している公園。

《スケジュール（予定）》

10:10	名古屋駅発（新幹線のぞみ）	15:45	神戸港震災メモリアルパークにて解散 解散後は復興した街並みを自由視察
11:18	新神戸駅着		
12:00	昼食（於：人と防災未来センター）		※神戸港震災メモリアルパークは、自由参加。 不参加の方は、人と未来防災センターにて解散。
13:10	人と防災未来センター視察（講話）		

※参加者には、後日改めまして詳細なスケジュール及び新幹線の乗車券等をお送りさせていただきます。

6. 申込方法 お手数ですが、下記参加申込書に所要事項をご記入の上、2月15日（金）までに FAX（052-232-5752）にてお申込み下さい。
不参加の場合は、ご返事には及びません。

【本件連絡先】名古屋商工会議所 産業振興部 街づくり振興グループ 安江 TEL:052-223-5735

切り取らず、本状をそのままFAX：052-232-5752 宛にご送付ください

「神戸地区視察会」参加申込書（平成25年2月27日（水）開催）

会社・団体名 _____

所属・役職名 _____ 氏 名 _____

神戸港震災メモリアルパーク（自由参加）に 参加 不参加 ※どちらかに○を付けてください

※ご記入いただいた情報は、当日の出席者名簿に掲載する等、本視察会の為に活用させていただきます。

会長	専務理事	専務局長	次長	係長	担当
		山本		北新	平松

平成25年1月28日

会 員 各 位

愛知県設計用入力地震動研究協議会

会 長 福 知 保 長

(公 印 省 略)

平成24年度愛知県設計用入力地震動研究協議会
特別事業経過報告会2及び講習会の開催について

厳寒の候、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は、当協議会の活動に格別のご協力、ご指導を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、現在作成を行っております地震動作成の経過報告及び平成24年度の事業としての講習会（講演）を下記のとおりを開催いたします。

会員の皆様方におかれましては、万障お繰り合わせの上、ご出席いただきますようお願い申し上げます。

なお、応募締め切りは2月20日(木)とさせていただきますが、応募人数は40名とし、定員に達し次第締め切らせていただきます。同封の出席票により、FAXまたはE-mailにて事務局へ通知いただきますようお願い申し上げます。

記

1) 日 時 平成25年2月28日(木) 午後3時00分～(受付は午後2時30分開始)

・15:00～15:30 特別事業報告会2

報告者：地震動作成WG座長

名古屋大学減災連携研究センター 准教授 護 雅史 氏

・15:30～17:00 「国の地震被害予測」に関する講習会

講師：名古屋大学減災連携研究センター准教授 宮腰 淳一 氏

2) 場 所 名古屋市中区栄四丁目3番26号昭和ビル

財団法人愛知県建築住宅センター第2会議室（1階）

(財)愛知県建築住宅センター

西川・児玉・松藤 行き

Fax : 052-264-4068

E-mail : taishin@abhc-mail.jp

平成24年度 愛知県設計用入力地震動研究協議会

特別事業報告2・講習会（講演） 出席票

日時 平成25年2月28日（木）午後3時00分～午後5時00分

場所 (財)愛知県建築住宅センター第2会議室（1階）（名古屋市中区栄4丁目3番26号）

・15:00～15:30 特別事業報告会2

報告者：名古屋大学減災連携研究センター 准教授 護 雅史 氏

・15:30～17:00 「国の地震被害予測」に関する講習会

講師：名古屋大学減災連携研究センター准教授 宮腰 淳一 氏

参加者のご所属・ご職名およびご氏名をご記入のうえ、該当に○をつけてください。

	ご所属(学校・企業名)	ご氏名	出欠席	連絡先(TEL)
ご担当者様			出・欠	
			出・欠	
			出・欠	
			出・欠	
			出・欠	

※ お申込内容の確認が必要な場合は、上表のご担当者様へ連絡をします。

※ 所定の事項をご記入の上、下記事務局までFAX、又はE-mailでお知らせ下さい。

※ 定員40名に達し次第、締め切らせていただきます。

事務局

(財)愛知県建築住宅センター 内

〒460-0008

愛知県名古屋市中区栄4-3-26 昭和ビル 2F

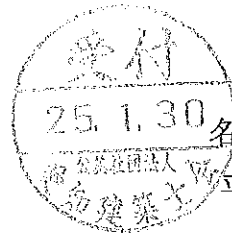
Tel : 052-264-4051

Fax : 052-264-4068

E-mail : taishin@abhc-mail.jp

会長	専務理事	専務局長	次長	係長	担当
				平松	平松

資料-19



名産業振発第24-268号
平成24年1月30日

各位

名古屋商工会議所

「平成25年度国土交通省重点施策説明会」開催のご案内

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、今般、平成25年度の国土整備に関する総合施策及び当地域に関わる施策などについての標記説明会を下記により開催致します。

つきましては、ご多忙の折恐縮とは存じますが、何卒ご出席賜りますようご案内申し上げます。

なお、本説明会は、建設業部会、建設設備業部会、不動産部会及び名古屋都市再開発促進協議会、名古屋都市再開発研究会の方々にご案内致しておりますことを申し添えます。

敬 具

記

- 日時 平成25年3月13日(水) 14時00分～15時30分
- 場所 名古屋商工会議所 2階 ホール
- テーマ 「平成25年度国土交通省重点施策」について
- 講師 国土交通省中部地方整備局企画部長 田村 秀夫 氏
- 定員 200名(参加定員に達し次第締め切らせて頂きますので、予めご了承願います。)

追而 下記出席申込書により2月28日(木)までにFAXにてお申し込み下さい。

〈事務局〉名古屋商工会議所 産業振興部 街づくり振興グループ 安江

TEL 052-223-5735 FAX 052-232-5752

FAX : (052) 232-5752

平成25年度国土交通省重点施策説明会

●開催日：平成25年3月13日(水)開催

出席いたします (欠席の場合はご通知いただく必要はありません)

会員NO. _____ (商工会議所の会員番号がお分かりになる場合はご記入ください)

貴社名 _____ TEL _____

①役職名 _____ 氏名 _____

②役職名 _____ 氏名 _____

※ご記入いただいた情報は、当日の参加者名簿に掲載する等、本説明会のために利用させていただきます。

(都市再)

「既存壁式プレキャスト鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断指針、 既存壁式鉄筋コンクリート造等の建築物の簡易耐震診断法」 講習会開催のご案内

主催：一般財団法人日本建築防災協会

■本会では、「既存壁式プレキャスト鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断指針」（WPC診断指針）及び「既存壁式鉄筋コンクリート造等の建築物の簡易耐震診断法」（WRC等診断法）を策定し発行しています。「WPC診断指針」は、壁式プレキャスト鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断法として開発されたものですが、一定の条件を満たせば壁式鉄筋コンクリート造建築物にも適用できます。また、「WRC等診断法」は、壁式鉄筋コンクリート造又は壁式プレキャスト鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断を短時間に簡易に実施することを目的として開発されたものです。

これらの耐震診断法は、耐震改修促進法に基づく建築物の耐震診断の指針と同等と位置付けられた診断法です。本書をテキストに下記により講習会を開催します。

■わが国では、多くの地震被害が発生し、今後も東海・東南海・南海地震等の大地震や首都圏等直下型地震等の発生への逼迫性も指摘されている折、建築物の耐震診断、耐震改修の推進が喫緊の課題となっています。共同住宅でも、現行の耐震基準に不適合な住宅は150万戸にのぼるといわれており、そのうち壁式鉄筋コンクリート造や壁式プレキャスト鉄筋コンクリート造の建築物も多く存在します。

■建築物の耐震診断・耐震改修・設計・施工・工事監理・維持保全業務並びに建築行政・施設管理等に携わる皆様には、是非この機会に本講習会を受講され、建築物の耐震診断に係る技術を習得され、今後の業務に活用されますようご案内いたします。

■本講習会を受講された方には、受講したことを証する受講修了証を交付いたします。

■耐震診断・耐震改修技術者証(カード式)の発行

本講習会を受講修了し、耐震診断・耐震改修業務を行う構造設計1級建築士、1級建築士、2級建築士の方で希望される方に、携帯用の耐震診断・耐震改修技術者証(カード式)を発行いたします。この申込書は講習会当日配布いたしますので、ご希望の場合は、講習後にお申し込みください。

■本講習は継続能力開発(CPD)制度認定講座(3単位予定)です。

受講された1級、2級建築士の方でCPD制度(「建築CPD」(財)建築技術教育普及センターまたは「建築士会CPD」公益社団法人日本建築士会連合会)に参加されている方には、自動的にこのCPD単位が付与されますので、お申し込みの際に、氏名・フリガナ、建築士番号を正確に入力または記入してください。

■本講習は一般社団法人日本建築構造技術者協会のJSCA建築構造士登録更新のための評価点対象講習会(予定)です。詳細はJSCAのHP(構造士ニュース <http://www.jsca.or.jp/>)を参照して下さい。

1. 開催地・期日・会場・定員

開催地	開催日時	会場	定員
東京	平成25年2月6日(水) 13:00~16:55	TOG有明 4階 EASTホール(E-1・E-2) 江東区有明 3-5-7	200名
大阪	平成25年2月21日(木) 13:00~16:55	大阪府建築健保会館 6階ホール 大阪市中央区和泉町2-1-11	150名

2. 講習科目・講師(講師の都合等により一部変更となる場合があります。)

(1)挨拶(13:00~13:05) 開催都・府建築行政担当課長等

(2)既存建築物の耐震診断・耐震改修の現状と課題(13:05~13:30)

東京会場：千葉大学名誉教授 村上雅也、大阪会場：東京大学名誉教授 久保哲夫

(3)壁式鉄筋コンクリート造建築物の耐震性の考え方及び既存壁式鉄筋コンクリート造等の建築物の簡易耐震診断法の解説(13:30~14:30)

壁式構造建築物の簡易耐震診断法検討委員会委員長・東京大学名誉教授 久保哲夫

(4)既存壁式プレキャスト鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断指針の解説(14:40~16:40)

SPRC 委員会壁式プレキャスト鉄筋コンクリート造建築物耐震診断検討部会部会長・株式会社堀江建築工学研究所所長 太田 勤

(5)受講修了証交付(16:40~16:55)

3. 受講料 7,000円(税込、テキスト代別途)

4. テキスト及びテキスト代

- ・テキスト：「既存プレキャスト鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断指針／既存壁式鉄筋コンクリート造等の建築物の簡易耐震診断法」 一般財団法人日本建築防災協会 2005年7月1日発行
- ・テキスト代：4,000円（税込）
※日本建築防災協会の情報交流制度申込者はテキスト代が3,600円（税込）となりますので、申し込みの際に情報交流番号を記載してください。
※情報交流Bコース申込者は、申込者ご本人が受講する場合に限り、テキスト代が割引となります。

情報交流制度とは、建築防災に関する情報提供を図るため、月刊「建築防災」の送付を主な目的とした制度です。この制度の内容については <http://www.kenchiku-bosai.or.jp/jyohokouryu/index.html> をご覧ください。

5. 受講申し込み方法

(1) インターネットによるお申し込みと、(2) 郵送によるお申し込みがあります。インターネットによるお申し込みの場合は振り込み手数料等がかかりません。郵送によるお申し込みの場合は振り込み手数料をご負担下さい。

できるだけインターネットによるお申し込みにご協力下さいますようお願いいたします。

インターネット又は郵送による申し込み方法のそれぞれの詳細は、以下の「8. 申し込み方法の詳細」に記載しておりますのでご参照ください。

(ご注意)

- ・インターネットによるお申し込みをされた場合、「8. (2) 郵送によるお申し込み」に記載の「銀行振込口座」へのお振込はできません。必ず、インターネットによるお申し込み指定の手続きに従って受講料（テキスト代含む。）をお支払い下さい。
- ・お支払いいただいた受講料は、当方の都合により受講をお断りする場合を除いて返金いたしません。
- ・テキストを希望して当日欠席された方には後日テキストを送付いたします。

6. 申込締切期日

東京会場 1月30日、大阪会場 2月14日。（※郵送によるお申し込みの場合は必着）

ただし、締切日前でも、定員に達し次第締め切ることがありますのでお早めにお申し込み下さい。

7. 申込先・問合せ先

一般財団法人日本建築防災協会 講習会係(03-5512-6451)

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-3-20 虎ノ門YHKビル3F

■後援(依頼先) 国土交通省、日本建築行政会議、(独)都市再生機構、東京都、大阪府、一般社団法人日本建築学会、公益社団法人日本建築士会連合会、(社)日本建築士事務所協会連合会、一般社団法人日本建築構造技術者協会、(社)日本建設業連合会、(社)プレハブ建築協会、公益社団法人ロングライフビル推進協会、(社)東京建築士会、一般社団法人東京都建築士事務所協会、(社)大阪府建築士会、(社)大阪建築士事務所協会、公益財団法人東京都防災・建築まちづくりセンター、一般財団法人大阪建築防災センター、既存建築物耐震診断・改修等推進全国ネットワーク委員会、建築物防災推進協議会

一 建築防火・防災講習会

建築物防災週間（3月1日～7日）協賛行事

「建築物の防火・避難対策と建築基準法、
消防法における防災関係規定講習会」のご案内

一般財団法人日本建築防災協会

本会では、建築物防災週間協賛行事として、例年「建築防火・防災」講習会を開催しています。

この講習会では、近年の火災事例をもとに、建築物の防火・避難対策の考え方について、菅原進一東京理科大学教授から講演していただきます。

また、建築基準法における防災関係規定と防・耐火構造・材料について国土交通省担当官から説明していただき、消防法における消防用設備の設置・維持に関する規定について総務省消防庁担当官から説明していただきます。

建築物の所有者・管理者の皆様をはじめ、建築物の設計・施工・工事監理・維持保全に携わる皆様、消防用設備の設置・維持に関係する皆様、建築・消防行政担当の皆様、建築防火材料メーカーの皆様等、関係各位には是非受講されますようご案内いたします。

本講習会は継続能力開発（CPD）制度認定講座3単位（予定）です。

1. 開催地・開催日時・会場・定員

開催地	開催日時	会場	定員
大阪	平成25年3月5日（火） 13:00～16:45	大阪府建築健保会館 5階会議室 大阪府中央区泉町2-1-11	150名
東京	平成25年3月7日（木） 13:00～16:45	発明会館 地階ホール 港区虎ノ門2-9-14	200名

2. 講習科目・講師（講師等の都合により変更となる場合があります。）

- (1) 開会挨拶（13:00～13:10） 開催地建築行政担当課長等
- (2) 建築物の防火・避難対策について（13:10～14:10）
東京理科大学教授・一般財団法人日本建築防災協会副理事長 菅原 進一
- (3) 建築基準法における防災関係規定と防・耐火構造・材料及び建築指導行政の最新の動向について（14:20～15:35）
国土交通省住宅局建築指導課担当官
- (4) 消防法における消防用設備の設置・維持に関する規定及び火災予防行政の最新の動向について（15:45～16:45）
消防庁予防課担当官

3. テキスト ①防火材料のしおりー防火材料で安全建築をつくろうー（2013年版）
編集：国土交通省住宅局建築指導課、防火材料等関係団体協議会
②講師説明用資料

4. 参加費 7,000円（税込、テキスト代含む、テキストは当日配布いたします。） ※参加費は当日会場で申し受けます。

5. 受講申し込み方法

- (1) 裏面の「受講申込書及び受講票」に必要事項を記載し、FAX（03-5512-6455）にて主催団体の一般財団法人日本建築防災協会（東京都港区虎ノ門2-3-20 虎ノ門YHKビル 電話03-5512-6451）にお申し込み下さい。
- (2) お送りいただいた「受講申込書及び受講票」に受講番号を記入してFAXにて送付いたします。
- (3) 講習会当日、会場に参加費とともに「受講申込書及び受講票」をお持ち下さい。

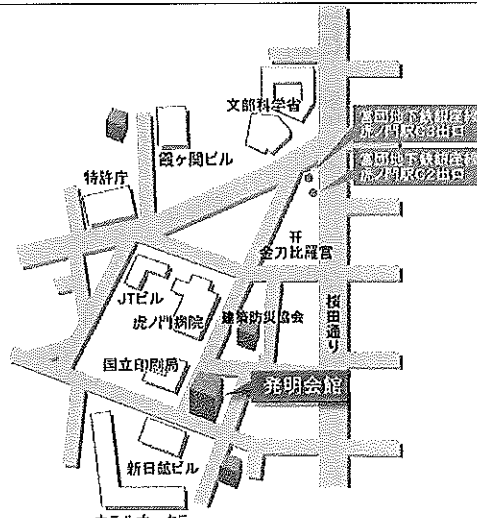
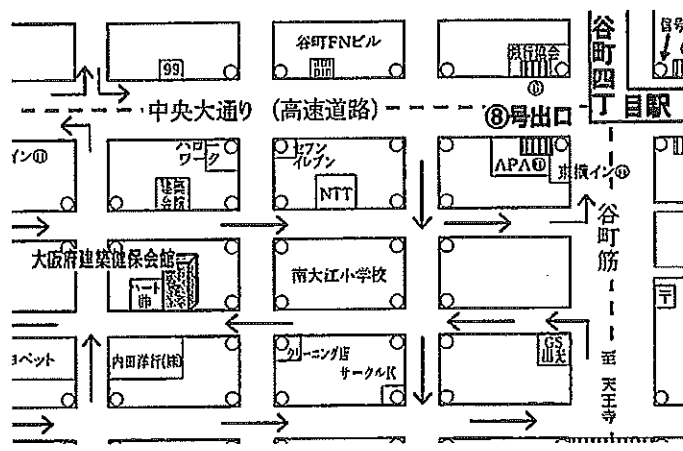
6. 申込締切日 大阪会場 平成25年2月26日（火）、東京会場 平成25年2月28日（木）
但し、締切日前でも定員に達した場合締め切らせて頂きますので、お早めにお申し込み下さい。

7. 申込先・問合せ先

一般財団法人日本建築防災協会 防火・防災講習会係
〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-3-20 虎ノ門YHKビル3F（Tel. 03-5512-6451 FAX. 03-5512-6455）

8. 後援（依頼先） 国土交通省、消防庁、東京都、大阪府、日本建築行政会議、公益社団法人日本建築士会連合会、（社）日本建築士事務所協会連合会、公益社団法人ロングライフビル推進協会、（財）日本消防設備安全センター、公益財団法人東京都防災・建築まちづくりセンター、一般財団法人大阪建築防災センター、（社）東京建築士会、（社）大阪府建築士会、一般社団法人東京都建築士事務所協会、（社）大阪府建築士事務所協会、防火材料等関係団体協議会、建築物防災推進協議会

9. 会場案内図

<p>東京会場（平成25年3月7日（木）） 発明会館 地階ホール 地下鉄銀座線「虎ノ門」駅下車（3番出口） 徒歩約5分</p>	<p>大阪会場（平成25年3月5日（火）） 大阪府建築健保会館 5階会議室 地下鉄谷町線、中央線「谷町4丁目」駅下車（8号出口） 徒歩約6分</p>
	

キリトリ

**「建築物の防火・避難対策と建築基準法、消防法における防災関係規定」講習会
 受講申込書及び受講票**

(FAX 03-5512-6455)

※ 受講された建築士等の方でCPD制度に参加されている方は、自動的に本講習会のCPD単位が付与されますので、建築士番号をご記入下さい。

受講番号（記入しないで下さい）
一般財団法人日本建築防災協会

刀かけ	受講希望会場に○印を付けて下さい。		
受講者氏名	大阪会場 3月5日 東京会場 3月7日		
連絡先	自宅 ・ 勤務先 (何れかに○印を付けてください)	参加費（消費税込）	7,000円
住所	〒 _____ 都・道 府・県		
勤務先名	_____		
勤務先部課名	_____		
電話番号	_____	FAX番号 (受講票送信のため、 必ず記入してください)	_____
●建築士番号	1級 _____ 第 _____ 号 2級 (_____)都道府県(_____) 第 _____ 号 木造 (_____)都道府県(_____) 第 _____ 号	_____	
備考	_____		

この申込書に記載された個人情報は、講習実施に関する必要な書類等の作成、送付及び本講習の内容に関する情報の送付及びCPD制度の手続きに使用します。それ以外の目的には使用いたしません。

建築基準法第12条の定期調査のための 平成25年 鉄筋コンクリート系 マンション健康診断技術者講習会開催のご案内

主催 一般財団法人 日本建築防災協会

建築基準法第12条第1項に基づき定期調査を行う特殊建築物等調査資格者、1級建築士、2級建築士を対象に、特に鉄筋コンクリート系マンションの定期調査に秀でた定期調査専門技術者を養成して、マンション管理組合における適正な維持管理をサポートするため、下記により講習会を開催します。

特殊建築物等の定期調査業務に携わる皆様には、是非この機会に受講され、鉄筋コンクリート系マンションの定期調査に係る専門技術を習得され、今後の業務に活用されますようご案内いたします。

■「マンション健康診断技術者」の養成

マンションの老朽化は資産価値が低下するばかりでなく、耐久性、居住性の劣化や安全性にも直結する重要な問題です。特に、外装仕上材や防水の劣化に対する適時適切な修繕・補修には、定期的な調査の結果を活用していくことが有効です。このため、本講習ではこれらの劣化の見方やマンションに関する法律・マンションによくあるトラブルの概要等を解説いたします。

■「マンション健康診断技術者証」の交付と受講者の連絡先のホームページ掲載

講習会を修了された方には、「鉄筋コンクリート系マンション健康診断技術者」として技術者証（有効期間5年）を交付いたします。また、希望者については、都道府県別に修了番号、受講者名、連絡先（「9.「技術者証」の交付および連絡先のホームページ掲載」参照）を当協会のホームページに掲載いたします。

■本講習は継続能力開発（CPD）制度認定講座（6単位予定）です。

受講された1級、2級建築士の方でCPD制度（「建築CPD」（財）建築技術教育普及センターまたは「建築士会CPD」公益社団法人日本建築士会連合会）に参加されている方には、自動的にこのCPD単位が付与されますので、お申し込みの際に、氏名・フリガナ、建築士番号を正確に入力または記入してください。

記

1. 受講対象

特殊建築物等調査資格者（登録特殊建築物等調査資格者講習修了者）、1級建築士、2級建築士

2. 開催地・期日・会場・定員

開催地	開催期日	会 場		定 員
東 京	平成25年3月25日（月）	発明会館地階ホール	港区虎ノ門2-9-14	200名
大 阪	平成25年3月27日（水）	大阪YMCA会館2Fホール	大阪市西区土佐堀1-5-6	150名

3. 受講料 18,000円（テキスト・技術者証代、消費税込み。既納の受講料は返金いたしません。）

4. テキスト 鉄筋コンクリート系マンション健康診断技術者講習テキスト（平成25年版）
（テキストは当日、受付にて配布いたします。）

5. 講習時間割・講師（予定）

- | | |
|--|----------------|
| ① 挨拶（9:50～9:55） | 一般財団法人日本建築防災協会 |
| ② マンションに関する法律・マンションによくあるトラブル（9:55～10:55） | テキスト執筆者 |
| ③ 鉄筋コンクリート系マンション専用定期調査票（11:05～12:05）
（昼食休憩） | テキスト執筆者 |
| ④ 鉄筋コンクリート造建築物の劣化の見方（13:00～14:40） | テキスト執筆者 |
| ⑤ 外壁タイル張り等と防水劣化の見方（14:50～17:00） | テキスト執筆者 |

後援（予定） 東京都、大阪府、日本建築行政会議、社団法人日本建築士事務所協会連合会、公益社団法人日本建築士会連合会、公益財団法人東京都防災・建築まちづくりセンター、一般財団法人大阪建築防災センター、一般社団法人東京都建築士事務所協会、社団法人大阪建築士事務所協会、社団法人東京建築士会、社団法人大阪府建築士会、公益社団法人ロングライフビル推進協会、建築物防災推進協議会

6. 受講申し込み方法（できるだけ（1）インターネットによるお申し込みにご協力をお願いします。）

（1）インターネットによるお申し込み（振込手数料等はかかりません。）

①下記へアクセスし、画面の案内に従ってお進みください。

<http://www.kenchiku-bosai.or.jp/workshop/index.html>

【申込段階】

①会場選択（参加申込フォーム画面）

ご希望の講習会の会場の **申込** ボタンを押して下さい



②受講者情報入力（参加申込フォーム画面）

必要事項を入力後、支払方法を選択し、一番下の **確認画面へ** ボタンを押して下さい



③受講者情報確認（参加申込フォーム画面）

内容確認後、画面を印刷のうえ、一番下の **申込** ボタンを押して下さい。これで仮受付が終了します。次に **お支払いページへ進む** ボタンを押して支払い方法の選択へ進んでください。



【支払い方法の選択】

④お支払い方法の選択（三菱UFJファクター画面）

以下の何れかのお支払い方法を選択し、 **次へ** ボタンを押して下さい

銀行支払の場合

- 銀行ATM（ペイジー対応ATM）
- ゆうちょ銀行（ペイジー対応ATM&窓口）
- インターネットバンキング（ペイジー取扱）

コンビニ支払の場合

- セブンイレブン
- ローソン
- ファミリーマート
- セイコーマート
- サークルKサンクス



⑤お支払い方法の確認（三菱UFJファクター画面）

内容を確認の上、 **お支払方法を確定する** ボタンを押して下さい。
すぐにおお客様のメールアドレスへ「支払い方法の確定」を電子メールにて送信いたします。次に選択した方法にてお支払ください。



【支払い】

⑥銀行又はコンビニで代金をお支払い下さい。

○銀行・ゆうちょ銀行支払の場合

ペイジーに対応している銀行ATM機にて、お客様番号等を入力すれば指定金額が画面に表示されますので、手続きに従って振り込み下さい。

○インターネットバンキングの場合（ペイジー取扱）

インターネットの口座のある方のみお支払いが出来ます。

○コンビニ支払の場合

選択したコンビニの窓口等でのみ、支払いが出来ます。



【手続き完了】

⑦受講票の発行（手続き完了報告）

期日までに入金を確認された方に、「受講票」を電子メールにて送信いたしますので、印刷して、当日ご持参ください。

②写真1枚（縦3.0cm×横2.5cm；6ヶ月以内に撮影したもので裏面に氏名を記入）と、1級建築士・2級建築士で受講される方は免許証の写しを、入金後5日以内に「7.申込み先・問合せ先」へ郵送してください。

※1 インターネットからお申込みいただく場合は、最終頁の申込書（郵送用）のご送付は必要ありません。

※2 申し込み、支払方法のご選択をされても、受講料のお支払いが無い場合は、受講できません。

※3 受講申込の際に入力された個人情報は本講習会実施に関する必要な書類及び技術者証の作成、送付、更新の案内、台帳の整備およびCPD手続きに使用し、それ以外の目的には使用しません。

※4 ATMでお支払いいただく時間帯によっては、「時間外手数料」をご負担いただく場合がございますので、ご承知おきください。

このインターネットによるお申し込みについてのお問い合わせは、サンパートナーズ（株）講習会係
TEL. 042-628-9560 へお願いします。

(2) 郵送によるお申込み (振込手数料はご負担ください。)

受講申込書 (郵送用) に記入し、事前に受講料を下記の銀行振込口座に振り込み、必要書類を同封して、「7.申込み先・問合せ先」へ郵送してください。申込者には、返信用封筒にて受講票を送付いたします。なお、領収書は銀行発行の受領書に代えさせていただきます。

銀行振込口座 りそな銀行 赤坂支店 普通口座 1065901 サイ)ニホンケンチクボウサイキョウカク 一般財団法人日本建築防災協会

必要書類 ①特殊建築物等調査資格者の資格で受講される方

- ・受講申込書 (郵送用)
- ・銀行の振込受領書のコピー
- ・写真 (縦3.0cm×横2.5cm) 1枚 (6ヶ月以内に撮影したもの・裏面に氏名を記入)
- ・80円切手を貼った返信用封筒1通 (定形サイズで受講者の宛先を記入したもの)

②1級建築士・2級建築士の資格で受講される方

- ・受講申込書 (郵送用)
- ・銀行の振込受領書のコピー
- ・写真 (縦3.0cm×横2.5cm) 1枚 (6ヶ月以内に撮影したもの・裏面に氏名を記入)
- ・1級建築士・2級建築士の免許証の写し
- ・80円切手を貼った返信用封筒1通 (定形サイズで受講者の宛先を記入したもの)

(ご注意)

・お支払いいただいた受講料は、当方の都合により受講をお断りする場合を除いて返金いたしません。

7. 申込み先・問合せ先

一般財団法人日本建築防災協会 マンション講習会係 TEL03-5512-6453
〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-3-20 虎ノ門YHKビル3F

8. 申込み締切期日

平成25年3月8日 (金)

ただし、締切日前でも定員に達し次第締め切ることがありますので、お早めにお申し込みください。

9. 「技術者証」の交付および連絡先のホームページ掲載

「技術者証」は、本会において資格を確認して、5月上旬に交付する予定です。本会で資格を確認することのご承諾については、申込書「9. 資格の確認について」に記入してください。

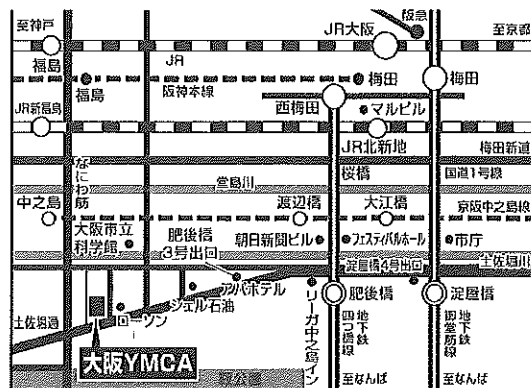
本会が資格を確認することにご承諾いただけない場合には、「技術者証」の交付および連絡先のホームページの掲載はできません。

また、ホームページ掲載は、希望者について、都道府県別に修了番号、氏名及び連絡先 (連絡先を勤務先にした場合は、勤務先住所、勤務先名、部課名、電話番号、FAX番号。連絡先を現住所にした場合は、現住所、電話番号、FAX番号。) を掲載いたします。

10. 会場案内図



東京会場 発明会館地階ホール
東京都港区虎ノ門2-9-14
地下鉄銀座線虎ノ門駅3番出口より徒歩約10分
03-3502-5499



大阪会場 大阪YMCA会館2Fホール
大阪府大阪市西区土佐堀1-5-6
地下鉄四つ橋線肥後橋駅より徒歩約5分
06-6441-0893

2012年改訂版 木造住宅の耐震診断と補強方法

「一般診断法による診断プログラム講習会」開催のご案内

主催：一般財団法人日本建築防災協会

■木造住宅の耐震診断「一般診断法」による診断プログラムの発行と講習会の開催

本会では、昨年「2012年改訂版 木造住宅の耐震診断と補強方法」を発行し、主催または共催により全国で講習会を開催しました。このたび、この2012年改訂版の一般診断法による診断をより容易に実施していただくためのプログラム「2012年改訂版 木造住宅の耐震診断と補強方法「一般診断法による診断プログラム(Wee2012)」」を発行しましたので、昨年から実施している「2012年改訂版 木造住宅の耐震診断と補強方法講習会」を受講修了された方を対象に、下記により講習会を開催いたします。

■本講習会は「2012年改訂版 木造住宅の耐震診断と補強方法講習会」を受講修了し診断法を理解されている方を対象に開催いたしますので、お申し込みの際には、受講修了証に記載されている受講修了番号を記載していただきます。また、講習当日は「2012年改訂版 木造住宅の耐震診断と補強方法 指針と解説編」もご持参下さい。

■本講習は継続能力開発（CPD）制度認定講座（3単位予定）です。

受講された建築士の方でCPD制度（「建築CPD」（財）建築技術教育普及センターまたは「建築士会CPD」公益社団法人日本建築士会連合会）に参加されている方には、自動的にこのCPD単位が付与されますので、お申し込みの際に、氏名・フリガナ、建築士番号を正確に入力または記入してください。

■本講習は一般社団法人日本建築構造技術者協会のJSCA建築構造士登録更新のための評価点対象講習会（予定）です。詳細はJSCAのHP（構造士ニュース <http://www.jsca.or.jp/>）を参照して下さい。

記

1. 開催地・期日・会場・定員

開催地	期 日	会 場	定 員
東 京	2013年2月26日(火)	科学技術館 サイエンスホール 千代田区北の丸公園 2-1	300人
大 阪	2013年2月28日(木)	大阪YMCA会館 2階大ホール 大阪市西区土佐堀 1-5-6	200人

2. 受講対象者

本会主催または共催で昨年から実施している「2012年改訂版 木造住宅の耐震診断と補強方法」講習会を受講修了された方

3. プログラム（予定）（講師の都合等により一部変更となる場合があります。）

(1) 挨拶 (13:30~13:40)

(2) 「2012年改訂版 木造住宅の耐震診断と補強方法」における一般診断法の概要 (13:40~14:10)

東京会場：腰原 幹雄 東京大学生産技術研究所教授

大阪会場：岡田 恒 財団法人日本住宅・木材技術センター試験研究所所長

(3) 一般診断法の診断プログラムの解説 (14:10~16:10)

東京会場：腰原 幹雄 東京大学生産技術研究所教授

大阪会場：岡田 恒 財団法人日本住宅・木材技術センター試験研究所所長

4. 受講料 7,000円(テキスト代別。消費税込み)

5. テキスト

①2012年改訂版 木造住宅の耐震診断と補強方法「一般診断法による診断プログラム(Wee2012)」
(一般財団法人日本建築防災協会発行) (申込時に希望された方には、講習当日会場にてお渡しします。)

テキスト代 9,000円(消費税込み)

※日本建築防災協会の情報交流制度申込者はテキスト代が8,100円(消費税込み)となりますので、申し込みの際に情報交流番号を記載して下さい。情報交流Bコースについては、申込者ご本人に限ります。

②「2012年改訂版 木造住宅の耐震診断と補強方法 指針と解説編」(本書は講習当日ご持参下さい)

※情報交流制度とは、建築防災に関する情報提供を図るため、月刊「建築防災」の送付を主な目的とした制度です。この制度の内容については <http://www.kenchiku-bosai.or.jp/jyohokouryu/index.html> をご覧ください。

6. 受講申し込み方法

(1) インターネットによるお申し込みと、(2) 郵送によるお申し込みがあります。郵送によるお申し込みの場合は振り込み手数料をご負担下さい。

インターネット又は郵送による申し込み方法のそれぞれの詳細は、以下の「9. 申し込み方法の詳細」に記載しておりますのでご参照ください。

(ご注意)

- ・インターネットによるお申し込みをされた場合、「9. (2) 郵送によるお申し込み」に記載の「銀行振込口座」へのお振込はできません。必ず、インターネットによるお申し込み指定の手続きに従って受講料(テキスト希望の場合は、テキスト代含む。)をお支払い下さい。
- ・お支払いいただいた受講料は、当方の都合により受講をお断りする場合を除いて返金いたしません。
- ・テキストを希望して、当日欠席された方には後日テキストを送付いたします。

7. 申込締め切り期日

各会場とも開催期日の1週間前まで必着。ただし、締め切り期日前でも定員に達した場合締め切らせていただきますので、お早めにお申し込み下さい。

8. 申込先・問合せ先

一般財団法人 日本建築防災協会 プログラム講習会係

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-3-20虎ノ門YHKビル3階(Tel. 03-5512-6451 FAX. 03-5512-6455)

後援(予定)

公益社団法人日本建築士会連合会、(社)日本建築士事務所協会連合会、一般社団法人日本建築構造技術者協会、(社)全国中小建築工事業団体連合会、全国建設労働組合総連合、一般社団法人工務店サポートセンター、既存建築物耐震診断・改修等推進全国ネットワーク委員会、建築物防災推進協議会